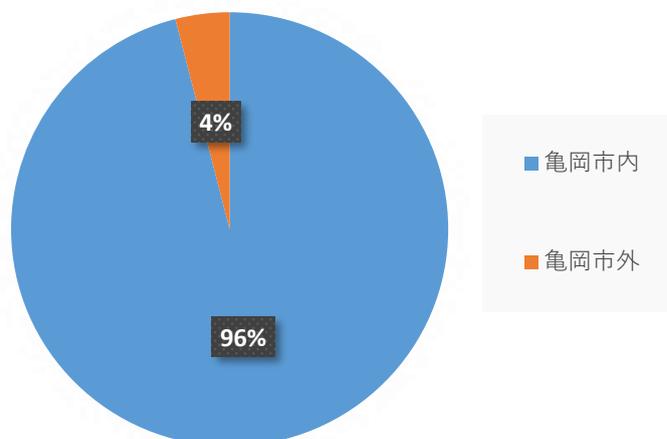


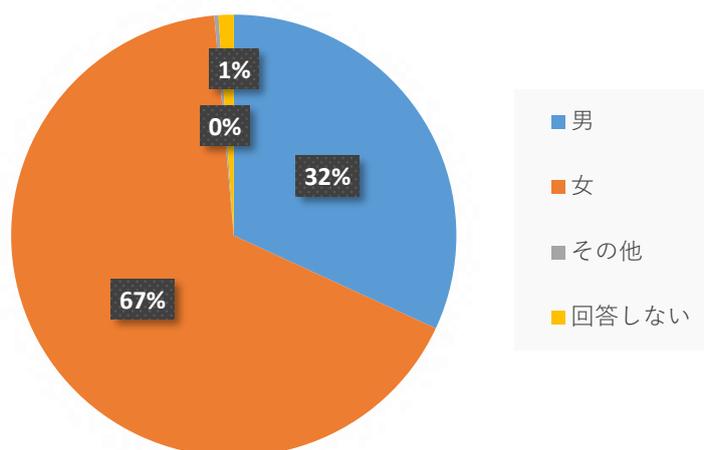
## 第5次亀岡市総合計画に関するLINEアンケート 回答集計

■LINEの市公式アカウント登録者を対象として、第5次亀岡市総合計画に関するアンケートを実施しました（9月29日配信）。下記のとおり、集計結果（総回答数 706件）を報告します。

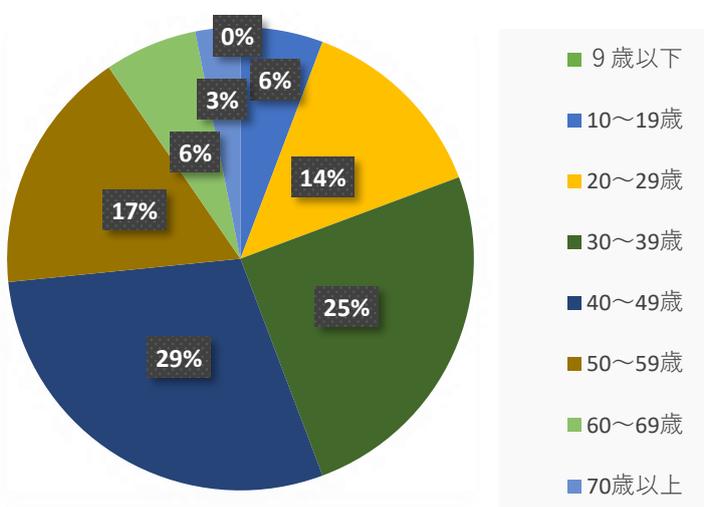
Q1 あなたのお住まいは	
亀岡市内	96%
亀岡市外	4%



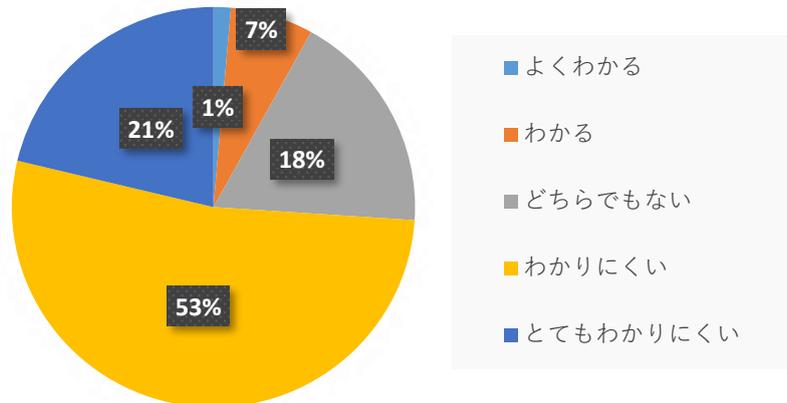
Q2 あなたの性別は	
男	32%
女	67%
その他	0.3%
回答しない	1%



Q3 あなたの年齢は	
9歳以下	0%
10～19歳	6%
20～29歳	14%
30～39歳	25%
40～49歳	29%
50～59歳	17%
60～69歳	6%
70歳以上	3%

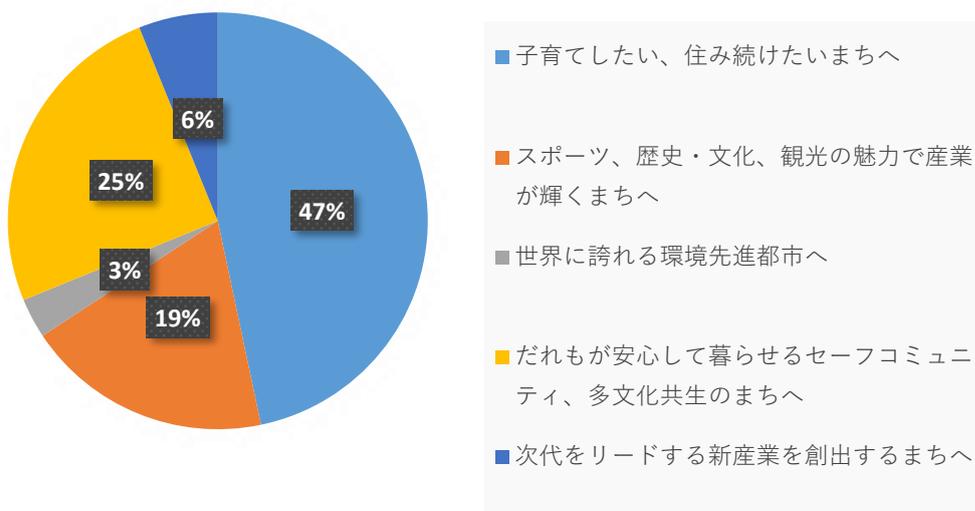


Q4 10年後にめざす『人と時代に選ばれるリーディングシティ亀岡』という都市像について、どう感じますか。	
よくわかる	1%
わかる	7%
どちらでもない	18%
わかりにくい	53%
とてもわかりにくい	21%



**【考察】** 設問に目指す都市像の意図を記載しておらず、フレーズのみでの問いかけであったことも、わかりにくいという回答が集中した要因と考えられ、今後、目指す都市像の意図を分かりやすく説明していく必要があると思われる。

Q5 これからのまちづくりに向けて、5つの重点テーマを設けています。あなた自身は、どのテーマにもっとも関心がありますか？	
子育てしたい、住み続けたいまちへ	47%
スポーツ、歴史・文化、観光の魅力で産業が輝くまちへ	19%
世界に誇れる環境先進都市へ	3%
だれもが安心して暮らせるセーフコミュニティ、多文化共生のまちへ	25%
次代をリードする新産業を創出するまちへ	6%

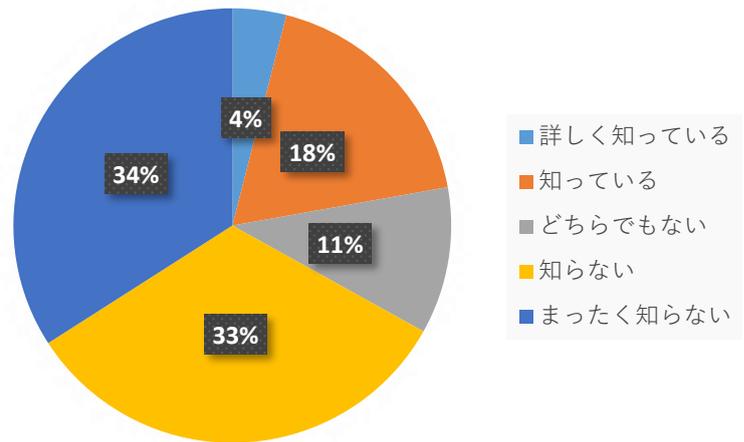


**【考察】** 特に20代～30代において、「子育てしたい、住み続けたいまちへ」に関心が集中する傾向にあった。50代以上では「だれもが安心して暮らせるセーフコミュニティ、多文化共生のまちへ」を回答する人が多かった。

**Q6 Q5で選んだテーマを実現するために、どんな取り組みが必要だと思いますか。**

※自由記述のため、別紙にてとりまとめ。

Q7 「SDGs（持続可能な開発目標）」について、あなたはどれくらい知っていますか。	
詳しく知っている	4%
知っている	18%
どちらでもない	11%
知らない	33%
まったく知らない	34%



**【考察】**一部の層には広まっているものの、まだまだ認知度は低く、さらなる啓発をしていく必要があると思われる。

## Q6の結果まとめ

Q5（関心のある重点テーマ）での回答	回答数	割合
1 子育てしたい、住み続けたいまちへ	330人	46.7%
<b>Q6（テーマの実現に必要な取組）での自由意見（一部抜粋）</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学用品費補助などの経済支援</li> <li>・支援が必要な子どもたちへの支援を充実させて欲しい。</li> <li>・幼稚園料、三人目無料はありがたかった。そういうような補助金、援助金があると助かります。</li> <li>・児童手当や結婚手当、出産手当などを増やす。子供の医療費が義務教育まで無料。</li> <li>・人を増やすだけでは無く人を育て地元っ子が住み続けるまちづくりが必要。</li> <li>・十分な教育環境と預かり場所の確保と医療費等の更なる負担</li> <li>・一時金などではなく持続的な支援</li> <li>・教育費の充実、子どもが参加しやすい地域社会の設備整備</li> <li>・療育園の開園、放課後デイサービスの拡充</li> <li>・子育てサークルの活発化</li> <li>・住み良い環境づくり</li> <li>・若い人が住みたい街づくり</li> <li>・人と物が一地域に集中しており、分散化が必要、また働き口が少ないと思います。</li> <li>・小学校への通学路を広くしてほしい</li> </ul>		

Q5（関心のある重点テーマ）での回答	回答数	割合
2 スポーツ、歴史・文化、観光の魅力で産業が輝くまちへ	134人	19.0%
<b>Q6（テーマの実現に必要な取組）での自由意見（一部抜粋）</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的な市や国のサポートのもとで、自由な発想で老若男女取り組めるイベント、産業の活性化</li> <li>・サッカー場が出来たが、陸上競技場も欲しい。</li> <li>・企業スポーツの誘致と企業会社の移転にて経済活性化</li> <li>・スタジアムの活用を中心として、環境、文化、歴史を発信</li> <li>・駅近にショッピングモール、映画館があれば京都市内まで出かけなくても利用できる。また、近郊からの集客にもつながるのではないか？</li> <li>・トロッコ、温泉、川下り、グランピングなどのアクティビティーもあると魅力的</li> <li>・小中学校、公園の芝生化。</li> <li>・亀岡駅周辺の宿泊地</li> <li>・せっかくスタジアムが出来たのだからもっと街をサンガで染めていく</li> <li>・交通網の整備</li> <li>・地域単体で観光するところがあるので、亀岡一体になって取り組む必要がある。</li> <li>・自然を活かした観光産業を取り入れていく。</li> <li>・子供から大人年齢にかかわらず、色々なスポーツイベント、大会などをしてほしい。</li> </ul>		

## Q6の結果まとめ

Q5（関心のある重点テーマ）での回答	回答数	割合
3 世界に誇れる環境先進都市へ	22人	3.1%
<b>Q6（テーマの実現に必要な取組）での自由意見（一部抜粋）</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・使い捨てゴミを減らす</li> <li>・容器包装のゴミを家庭から出すのに透明の袋は矛盾していないか。こういう点を厳密に考えてほしい。</li> <li>・緑を減らさずにもっと増やす。コスモス園のようなところを増やす</li> <li>・環境先進都市としてのブランディング</li> <li>・自然(山や森、川)の管理をする。地産地消で農業を応援する。</li> <li>・プラスチックゴミゼロを続ける</li> <li>・プラゴミ以外のゴミ問題解決に取り組むこと</li> <li>・さまざまな資源循環のイメージを市民がもつために学び、リサイクルを日常にする</li> <li>・無農薬農業</li> <li>・自然エネルギーの地産地消</li> <li>・量り売り、ラッピングレス商品専門のショッピングモール</li> <li>・観光客向け電気自動車、電動バイク、電動自転車の貸し出し</li> <li>・メガソーラーを設置し市内へ供給</li> </ul>		

Q5（関心のある重点テーマ）での回答	回答数	割合
4 だれもが安心して暮らせるセーフコミュニティ、多文化共生のまちへ	177人	25.1%
<b>Q6（テーマの実現に必要な取組）での自由意見（一部抜粋）</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が多い中バリアフリーが少ない。</li> <li>・積極的な外国語の習得。</li> <li>・歩道の整理(歩道で自転車走行させない、狭すぎる)</li> <li>・防犯カメラの充実</li> <li>・街灯の整備(暗い歩道が多々あり不安)</li> <li>・健常者も、障害者も、高齢者も、どんな人も同じように安心安全な生活が送れるような取り組み。</li> <li>・障害があるなしに関わらず、当たり前社会参加できる社会。</li> <li>・住みやすい環境を作る</li> <li>・高齢者が安心して暮らせる事と水害、災害に強い町づくり</li> <li>・LGBTQパートナーシップ制度の実現。ヘイトスピーチ条例</li> <li>・9号線が止まってしまうと孤立化してしまうのも問題。</li> <li>・助け合いコミュニティの構築</li> <li>・気楽に利用出来る公共交通機関</li> <li>・空き家が増えてきていると感じる。</li> <li>・市民同士の交流が必要だと思う。</li> </ul>		

## Q6の結果まとめ

Q5（関心のある重点テーマ）での回答	回答数	割合
5 次代をリードする新産業を創出するまちへ	43人	6.1%
<b>Q6（テーマの実現に必要な取組）での自由意見（一部抜粋）</b>		
<ul style="list-style-type: none"><li>・地元の素材を掘り起こす。あらためていいものに気づきそれをもとに新しい事業や産業をおこしていければ</li><li>・大規模企業誘致。市街化調整区域の有効活用。</li><li>・コロナ渦で経営危機にある亀岡市内事業所への支援。</li><li>・色々な企業や、学生市民が勉強し合い協力し合う</li><li>・亀岡駅南口の再開発</li><li>・最新の流行りの店を誘致、有名企業の誘致。</li><li>・兵庫、大阪に線路を伸ばし、発展都市へと昇華させる</li><li>・全体構想から企業誘致等の実践までスルーで統括できるリーダーづくり</li><li>・排他的な地域と思うことがある。市民の意識改革が必要。</li><li>・行政、企業、学生、市民が一体となる取り組み。</li><li>・亀岡市内での若者の雇用創出</li><li>・小規模なベンチャーへの積極的な誘致や補助。</li><li>・外国からの新しいものを取り入れ、共存できる環境があるとおもしろい。</li><li>・国内メーカーの工場設立、それに伴う幹線道路の確保</li></ul>		